

北斗市行政改革審議会会長 様

北斗市長 海老澤 順 三

北斗市の行政改革について（諮問）

本年2月1日、新たに誕生した北斗市は、「あなたが主役、可能性を未来へ」の将来像に向けて着実な一步を踏み出したところであります。

現下の地方公共団体を取り巻く状況は、人口減少時代の到来、地域間格差などが指摘されている経済動向などの社会情勢にあって、一層と厳しさが増しており、今後は、三位一体の改革が実行の段階へと移されることから、地方の歳出削減が強く求められております。また、平成9年の国における地方分権推進委員会第2次勧告以降、地方の自立が求められ、国と地方は新しい対等の関係となり、地方分権の着実な進展が図られてきたところでもあります。

さらには、「小さくて効率的な政府」を国は掲げ、「地方にできることは地方で」の流れが加速している中において、住民に最も身近な市町村の役割が、今後益々増大するところではありますが、住民福祉の向上と地域のさらなる発展を願い誕生した私たちの北斗市は、その将来を確かなものとするため、地方分権時代にふさわしい効率的で、機能的な行財政運営を推進し、住民サービスの一層の向上を図らなければなりません。

そこで、本市における行政改革を着実に推進していくため、北斗市行政改革大綱等を策定するにあたり、貴審議会の意見を求めます。